大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう　立志の丘から

学校通信

平成２７年５月２６日
No.6

大曲仙北中学校陸上競技大会

初日は小雨と風で寒い中、二日目は好天で暑いくらいの中でしたが、予定どおり大曲仙北中学校陸上競技大会が本校を会場に開催されました。

種目ごとの本校生徒の活躍の詳細は、学年通信等によっても伝えられることと思いますが、まず本校の補助役員や応援生徒の姿に賞賛があったことをお伝えしたいと思います。選手の活躍は、もちろんですが、一人一役を徹底した本校生徒の動きは特筆に値するものでした。

大会初日は、小雨と晴れ間、午後は少し風が吹く中でした。大曲仙北の中学校１７校が一堂に会し、それぞれの記録に挑みました。

本校生徒は、予選を通過して、翌日決勝に進む選手、また思うような記録が出せなかった選手、自分のベストを尽くした選手等でしたが、学級活動に取り組んだ生徒も含め、それぞれが自分の立場で、大会に参加しました。

２日間にわたって開催された大曲仙北中学校陸上競技大会でしたが、女子共通４００ｍリレーにおいて、本校女子チームが見事初優勝に輝きました。

また、女子総合においても、１７校中、堂々の第３位でした。

また、女子四種競技においては、熊谷さんが優勝、齋藤さんが５位入賞、女子走り幅跳びにおいては佐々木さんが第３位、女子砲丸投げでも田村さんが第３位でした。

入賞は次のとおりです。

女子総合　第３位

優　勝　　女子共通４００ｍＲ（高橋奏子、斎藤菜摘、熊谷未羽、佐々木舞央）
　　女子四種競技　熊谷未羽
第２位　　１年男子１５００ｍ　斎藤　聖
第３位　　女子走り幅跳び　佐々木舞央
　　女子砲丸投げ　田村愛美
第４位　　３年女子１００ｍ　佐々木舞央
　　女子１００ｍＨ　鈴木花歩
第５位　　女子四種競技　齋藤巴瑠圭
第７位　　１年男子１００ｍ　斎藤　聖
　　２年女子１００ｍ　佐藤愛美
　　女子低学年４００ｍＲ（佐藤愛美、嵯峨美海、佐藤彩華、高橋満理茂）
　　女子共通８００ｍ　京極綾香
　　女子共通１５００ｍ　斎藤菜摘
第８位　　３年女子１００ｍ　斎藤菜摘
　　女子共通１５００ｍ　加藤みなみ

入賞できなかった選手も、オープン参加の選手も自己記録を更新するなど、精一杯の競技でした。また、補助役員や応援、学級の活動を行った生徒も、一人一役を十分に果たした２日間でした。お疲れ様でした。

大曲仙北中学校陸上競技大会　壮行会

郡市陸上競技大会の前日、陸上競技大会に出場する選手の壮行会が、生徒会主催で行われました。

鮮やかなユニフォームを身に付けた選手が、駆け足で颯爽と体育館に入場し、壮行会は始まりました。陸上競技部のマネージャーから選手紹介が

あり、女子部、男子部のキャプテンが、それぞれ大会への決意と、応援に励まされていることへの感謝のことばを述べました。

その後、執行部が作成した練習風景などを編集したムービーが披露され、最後に応援団によるエールや応援歌、校歌等の合唱、生徒代表による激励がありました。選手の皆さんの競技への意欲が高まるとともに、全校の一体感が醸成されました。

本校では、大曲仙北の中学校が一堂に会するこの機会に、選手以外にも大会の補助役員や応援団等の一人一役で、大会に臨むことを一つの伝統としております。

また、ＰＴＡ校外指導部員の方々からも朝早くから駐車案内などのご協力をいただきました。まさに全校体制の取り組みです。本当にありがとうございました。

生徒にとって、大会は様々な意味で本物に触れ、多くの方々との出会いによって一人一人が大きく成長できる機会でした。選手も、応援生徒も２日間大いに活躍しました。

学級目標デザイン　完成

先日、大いに盛り上がった郡陸上競技大会の裏側では、各学級から集まった精鋭たちが学級目標のデザインに取り組んでいました。

各学級の思いが込められた学級目標の言葉、それを色や形に表す、非常に難しい課題です。

自分たちの好きなようにデザインするのではなく、学級のため、みんなのことを想って制作しなければいけません。非常にプレッシャーのかかる仕事です。

チームでデザイン案を話し合い、作業工程、役割分担を決めていきました。最終的なできあがりのイメージを全員で共有することが大切です。

郡陸上期間中の合い言葉は【一人一役】、自分ができることは何かを考え、行動に移します。学級掲示担当も同じです。文字を切ったり、下絵を描いたり、のりで貼り付けたり・・・様々な仕事を分担し、一人一役で頑張りました。

カネライトフォームという建材を電熱線カッターを使い、立体的な文字をつくる作業では、かなり高度な技術を要します。でも、生徒はすぐに扱いに慣れ、自由自在に切っておりました！　お見事！　何事も経験です！

ゼロからのスタート。モノが出来上がっていく過程には様々なドラマがあります。 各学級、壁にぶつかっては、みんなで相談し解決策を探します。時には意見がぶつかり合うときだってあります。でも、みんなの思いは一つ。「学級のみんなのため」です。１日目が終える頃、よりよいものをつくりあげようとする意識が高い集団と変容していました。２日目、続々と学級目標が出来上がってきました！　各クラス、個性豊かな作品が出そろいました。本校にお出での際は、各学級の正面にご注目ください。

定期演奏会
＆　秋田大学とのジョイントコンサート

５月２４日(日)は、大曲市民会館で，地区吹奏楽連盟定期発表演奏会がありました。本校吹奏楽部は、新入生部員も交え、今年度最初の演奏会に臨み、すばらしい演奏を披露してくれました。

また、５月３１日(日)は、協和市民センター和ピアにおいて、「Ｓｏｕｎｄ　Ｓｋｅｔｃｈ　３４」と題して、秋田大学吹奏楽部とのジョイントコンサートが予定されております。これまで、何回か、秋田大学生が本校を訪れ、指導をいただくとともに合同練習を行っております。

会場は午後１時、開演は午後１時３０分です。こちらも、ぜひご来場の上、お聴きくださるようご案内申し上げます。

全県春季バドミントン大会女子団体準優勝！

５月２３日・２４日に、美郷総合体育館リリオスを会場に、秋田県中学校春季バドミントン大会が開催されました。

本校は、女子団体戦において、準決勝で昨秋の新人戦優勝チームと対戦、接戦の末粘り勝ちし、準優勝に輝きました。男子団体は惜敗でした。

個人戦では、男女シングルス戦、男女ダブルス戦でも各選手が善戦健闘しました。その中で、女子ダブルス戦では、伊藤・正木ペアが、ディフェンディングチャンピオンとして、試合に臨み見事優勝しました。この結果を踏まえ伊藤・正木ペアは、県の強化選手の指定も受けました。今後の活躍も期待されております。